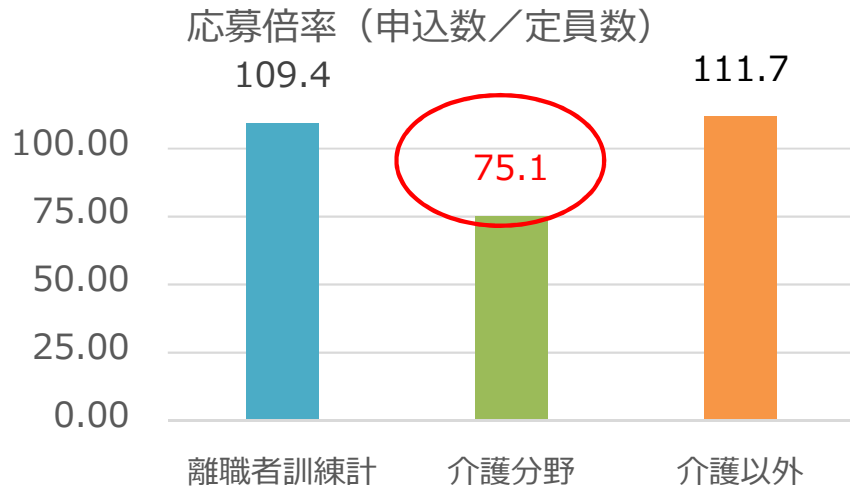
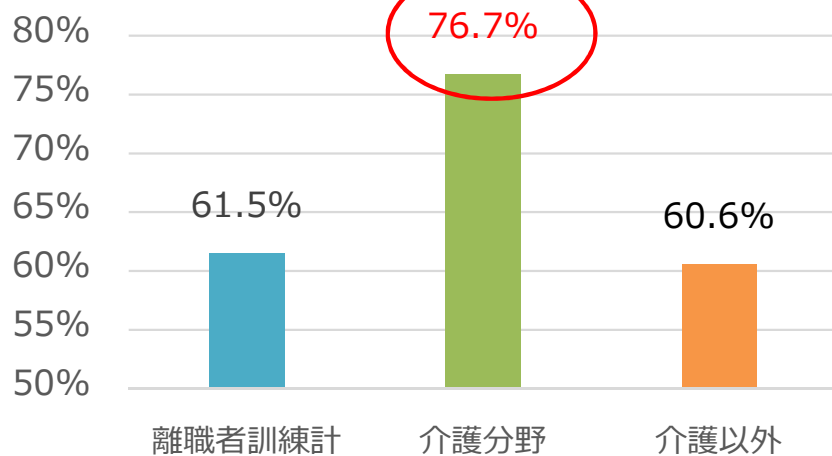


令和6年度公的職業訓練効果検証ワーキンググループの実施について

令和4年度離職者訓練実施状況 (介護分野の状況)



訓練修了後3か月以内の就職率



応募倍率が低い
就職率が高い
かつ人材不足分野

【事務局からの提案】

令和5年度の公的職業訓練効果検証ワーキンググループは応募倍率が高く受講者割合も高いが就職率が低調なデジタル分野を選択した。
令和6年度については、応募倍率が低い就職率が高く、かつ人材不足分野である「介護分野」を効果検証の対象とすることを提案します。

効果検証にあたって

訓練実施機関、訓練修了生、就職先企業にヒアリングを実施し、

- ・効果的な現場実習の取り入れ方
- ・ミスマッチが起きにくい就職支援の方法
- ・受講生募集の段階での魅力発信の方法などを聞き取り、受講生の増加、就職率の向上を目指す。